

## 令和4年度第4回長府警察署協議会会議録

開催日時	令和5年2月28日（火） 午後1時から午後3時までの間	
開催場所	長府警察署 講堂	
出席者	委員	田尾委員、空田委員、菊地委員、宅野委員、石田委員、平山委員、 富賀委員、下谷委員 <span style="float: right;">計8人</span>
	警察署	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長 地域第一課長兼地域第二課長、刑事課長、交通課長、警備課長 <span style="float: right;">計9人</span>
議題	地域に密着した警察活動の推進について	
<p><b>1 会長挨拶</b> 早いもので今年度最後の長府警察署協議会となった。本日の諮問事項は「地域に密着した警察活動の推進」となっている。各委員は忌憚のない意見をよろしく願います。</p> <p><b>2 署長挨拶</b> (省略)</p> <p><b>3 業務説明（署長）</b> 資料に基づき、以下の項目について説明した。</p> <p>(1) 警察安全相談 ア 取扱件数 イ 主な相談内容と受理件数</p> <p>(2) 犯罪情勢 ア 刑法犯の認知件数・検挙状況 イ 人身安全関連事案の発生状況（DV・ストーカー事案・児童虐待）</p> <p>(3) 110番受理状況（受理件数）</p> <p>(4) 交通事故の状況 管内の死亡事故について</p> <p><b>4 諮問事項</b> 資料に基づき、地域に密着した警察活動の推進について説明した。</p>		

## 5 意見・要望

### (委員)

パトカーが赤色灯を点灯させて走行しているのを見ることがあるが、検挙活動のためだけにやっているのではなく、防犯活動としても実施していることが分かった。交番の中には、豊田幹部交番のように、名称に幹部がついているものがあるが、なぜそう呼ばれるのか。

### (署長)

今後も見せる活動は続けていきたい。幹部交番という名称になっているのは元々、その交番が警察署であった名残で、当時は幹部である警部を配置していたため、そのように呼ばれている。

### (委員)

同じ年の刑法犯認知件数より検挙件数が多いのはなぜか。また、駐在所や交番に比べて警察署は机等の物品が老朽化しているように感じる。署の外壁が汚れていることについても、もう少し綺麗にならないか。

### (署長)

認知件数より検挙件数が多いのは、年を越えての検挙が件数に入っているためである。また、警察署の老朽化等については県財政の関係もあり、すぐに建て替えということにはならないが、約10年前に耐震化工事をして対応している。庁舎1階トイレのウォシュレットの取り換え作業も実施しており、今後も環境整備には配意したい。

### (委員)

豊田町内だけでなく、市内でも道路表示が見えにくくなっている箇所が散見される。県や市など担当機関が異なることや、塗り替え作業となると財政面も影響するかもしれないが、警察から何らかの働きかけはできないか。

### (署長)

まず、道路表示が見えにくくなっている場所について通報があれば、その場所を確認して必要性を検討した上で、対応していくことになる。県や市など関係機関と連携することも必要になってくる。

### (委員)

巡回連絡や戸別訪問による高齢者に対する交通安全広報活動も良いが、管内の商業施設やスーパーで来店客に対して実施する方が効果も大きいのではないかと。

### (署長)

先日、うそ電話詐欺防止キャンペーンを小月のJAで実施した。今後もスーパー等の商業施設の協力を得ながら各種広報活動を実施していきたい。

### (委員)

菊川町下岡枝方面から県道美祢菊川線につながる交差点には草が生い茂っており、見通しが悪く右折する際に交通事故が発生する可能性もあるので確認してほしい。

### (署長)

まずは現場を確認したい。県土木などの関係機関に依頼するなど、連携して対処していきたい。

### (委員)

管内で行われている地域警察官の見せる活動に感謝している。今後も継続してほしい。駐在所でも協議会があるということだが、署で実施される協議会と何が違うのか。

**(署長)**

協議会の趣旨である、市民の意見や要望を聞くということは一緒であるが、署と駐交番とでは管轄のエリアが異なる。また、警察署協議会は警察改革の一つとして始まったものであり、警察法の規定に基づいて設置されるものである。署の協議会委員は県公安委員会から委嘱されるが、駐交番の協議会委員は署長が決定する。

**(委員)**

車と鹿の衝突は、交通事故の件数に入るのか。

**(署長)**

交通事故の件数に入る。鹿と車両の交通事故は小月方面から菊川町方面に向かうグリーンロード等、山間部で散見される。車両の運転手等に怪我がなければ物損事故の扱いとなる。住民には、危険を回避しながら安全運転を心掛けていただくよう指導している。

**(委員)**

地域警察官の地道な活動について知ることができた。皆さんのおかげで管内の住民が安心して生活できていることに感謝したい。見せる活動は継続していくことが大切だと思う。また、若手警察官の人材育成にも努めてほしい。時代の変化の中で、5年前に通用していたことが通用しなくなっているのを感じる。警察の中でも感じるところがあるのではないかと思う。ただし、若い人の感覚やAIの運用なども必要だが、人と人とのつながりも大事にさせてほしい。

**(委員)**

地域課の内勤は指令する場所と同じ部屋にあるのか。また、術科訓練は道場で実施するのか。

**(地域第一課長兼地域第二課長)**

同じ部屋で通報の受理と指令を行っている。また、術科訓練は道場で定期的に行っている。

**(署長)**

各委員からの貴重な意見や要望に感謝申し上げます。意見や要望を真摯に受け止めて、引き続き管内の住民が安全安心に暮らせるよう治安の確保に努めていきたい。

**6 その他**

次回協議会は、令和5年6月初旬頃の開催予定とした。